



# 長崎うんすんかるた塾





塾長 大場 勝彦

### ■塾長コメント■

第一年度は、いわゆる知名度ゼロからのスタートで、もうすぐ第二年度の終わりを迎えようとしています。現在の各塾生の活動状況を見てみると、この塾を興して良かったというのが、正直な思いです。

即ち、ウンスンカルタの遊び方を全国大会でも上位入賞できるレベルまで修得し、この遊び方を市民の方々（特に小中学生達へ）や長崎の観光に来た方々に伝えようという強い意欲に溢れた塾生の姿が、見受けられるようになったからです。

いよいよ年度末には伝習所まつりです。この伝習所まつり時にウンスンカルタ大会を開催することで、各塾生が、自分の役割をしっかりと認識し、準備を進めています。是非、成功させたいというのが、塾生の意気込みです。

そして、こういった残された文化は、継続伝承されてこそ意義があると考えられますので、次年度以降もフォローアップ塾として活動し、更に普及させたいと思います。

### ■塾の目的■

第二年度の目的として1. ウンスンカルタ遊び方の市民及び観光客への普及 2. ウンスンカルタ歴史研究を揚げました。

第1の目的の普及というのは、いわば最終の目的であります。この目的の達成のためには、普及活動のできる人材を育てることが、大前提となります。塾生はこの私の期待に応えてくれました。即ち、各種イベントにおいてリーダー（まとめ）役を立派に果たしてくれたからです。歴史文化博物館の夏休み、お正月の行事、小学校、中学校への出前授業、伝習所まつりにおける大会の開催、市外研修の実施等で、十分にその力を発揮してもらいました。これらの経験が今後の普及活動に大いに役立つと思います。こういった意味で、第1の目的の普及というのは、半分以上その目的を達成できたと思います。

第2の目的の歴史研究については、歴史的資料が市内には皆無に近く、大雑把な歴史上の流れをつかむのに止まりました。この点、私自身の努力不足を反省しています。ウンスンカルタに関する資料をご存知の方、勝手なお願いですが、ご教示頂ければと思っております。

### ■塾の研究・活動内容■

塾活動は、毎月2回の定例会を原則として開催し、その間に各種イベントに参加したり、企画しました。回数は29回の塾活動となりました。そのほか、伝習所まつりの大会に備えて、おけいこ会も8回行いました。回数（量）的にみれば十分な活動をしたと思います。ただ、塾への参加率は約6割前後に止まり、塾生間に温度差はありました。

又、市外活動は、人吉大会研修等大変参考になることが多く、フォローアップ塾になっても実施することは有意義なので、是非継続したいと思います。

## ■ 塾活動の成果 ■

塾活動の成果については、一部前文でも触れておりますが、整理しますと概要は次の通りです。

### 1. 遊び方の習得

人吉大会での実績が示す通り、昨年度は準優勝、今年度は、3位入賞と連続上位入賞のチームを輩出し、習得レベルは折り紙つきです。

### 2. 各種イベントへの参加、実施による普及活動

次の各種イベントで、参加者からは大変喜ばれ、好評を得ました。

- (1) 歴史文化博物館での夏休み、お正月行事
- (2) 市立仁田小学校での総合学習出前授業
- (3) 市立西泊中学校でのPTA行事出前講習会
- (4) 伝習所まつりでの第1回長崎うんすんかるた大会

### 3. 遊び方マニュアルの完成

山口克己講師の全面監修により、立派なマニュアルが完成しました。今後は、このマニュアルが活かされて、普及活動が加速されていくと思われれます。

## ■ 提言 ■

普及活動には、ネットワークが不可欠です。私達塾生活動もまだまだ不足しておりますが、行政サイドに情報が多い公民館講座、学童保育クラブ等での活動の場を与えて頂ければと思います。

先進地人吉では、この遊びを保存しようとする火種が残っていても、普及に5年も要したと保存会会長立山氏は語られていますが、この長崎は火種が全く残っていなかったゼロ

からのスタートでしたから、いまやっとスタートラインについたという感じです。したがって、この活動を継続し、草の根的に地道にやっていく以外にないと思います。





## 各種イベント

### 1. れきぶんカルタ大会（夏休みイベント）

日時 平成20年7月21日

場所 長崎歴史文化博物館

来館した親子連れ等に遊び方を教えました。参加した子どもたちは、初めて知る遊びに戸惑いながらも、すぐにルールを飲み込み、楽しんでくれました。背後から話し掛ける保護者の言葉に「うんともすんとも」答えず熱中していました。（7月22日付長崎新聞石だたみ欄より一部抜粋）



（長崎新聞社提供）

### 2. 市立仁田小学校総合学習（出前授業）

日時 平成20年9月19日

場所 仁田小学校図書室

昨年に続いての2回目の出前授業となりましたが、今年も4年生を対象に計画して頂きました。遊び方の資料、DVDを渡しておきましたので、学習されていた生徒さん達は、抵抗なく遊びを受入れて、各々のグループ毎に楽しく遊びをやってくれました。当日は、NBCテレビの取材もはいる、生徒さん達は張り切って、生き生きとしていました。後日、生徒さん1人1人からお礼状が届き、そのほとんどがまた遊びたいという感想でした。このように友達がお互いに楽しく、盛り上がる遊びですから、市内の各小学校にも是非ひ

ろげていきたいと思います。



### 3. 市立西泊中学校PTA会行事講習

日時 平成20年9月21日

場所 長崎市小榎支所

中学生に教える機会はなかなかないので、今回のPTAの企画には塾としても大きな意義がありました。

生徒のグループに保護者、先生方も加わり対戦してもらいました。生徒さん達は「相手がどの札を持っているか」「何を出すのか」と予想し、札を出しあいました。勝負が決まると歓声があがるなど盛り上がり、伝統文化に親しんでくれました。

（9月26日付長崎新聞記事より一部抜粋）



（長崎新聞社提供）

### 4. 人吉大会出場・大会運営研修

日時 平成20年10月18日

場所 人吉市鍛冶屋町通り

昨年に続き2年連続の出場で、当塾から3チームが参加しました。大会は、地元の「街並み保存と活性化を計る会」が毎年開いており、今回で5回目。江戸時代の職人町風情を残す通りの茶の蔵などを会場に、全国から参加した22チームが、2チームずつ対戦。各チーム3試合を戦い、地元人吉市の愛好家で作るチームが優勝、獲得枚数では優勝チームを上廻ったものの、規定により、当塾の「マダム・バタフライチーム」が3位に上位入賞となりました。

毎年、直木賞作家 京極夏彦さんも参加されており「子どもから年配まで楽しめて、世代を超えたコミュニケーションツール」としてこのカルタ遊びを理想と評価されていました。（10月19日付地元紙記事より一部抜粋）



#### 5. れきぶんのお正月・うんすんかるた大会

日時 平成21年1月3日

場所 長崎市歴史文化博物館

お正月イベントとして歴史文化博物館が企画されたウンスンカルタ体験遊び会に塾として協力参加しました。当日は親子連れ、観光客、同館ボランティアの人に2時間楽しんで頂きました。同館の研究員の人達がウンスンカルタに大変理解を示してくれており、今後は同館を拠点として毎月定例開催も検討して頂いております。その意味で、今回のイベントは有意義であったし、今後の普及の大きな

力となると思います。



#### 6. 長崎伝習所まつり・第1回長崎うんすんかるた大会

日時 平成21年3月7日

場所 諏訪小学校 地域交流センター

参加 11チーム（4人1組）

大会は小学生から大人まで大変盛り上がり、約4時間の熱戦の末、見事小学生チームが優勝しました。

#### 長崎うんすんかるた塾に参加して

塾生 山下 富久美

今年は記念すべき第1回大会が伝習所まつりで開催される事になり、それに向けて準備中です。ぜひこの会を盛り上げたいと思います。大人の方は勿論、ぜひ小・中学生の参加を呼びかけています。長崎ゆかりのカルタが長崎市民に定着し、“春の長崎大会、秋の人吉大会”と全国に発信できるよう継続しなければと思います。まずは、第1歩！！

大会の成功をめざしましょう！！



平成20年度 長崎うんすんかるた塾活動実績

日時	名称	参加人数	内容
平成20年5月8日	開所式 第1回定例会	15名	(1) 自己紹介 (2) 運営方針・要領等説明
平成20年5月24日	第2回定例会	9名	(1) 役割担当決定 (2) 遊び方研修
平成20年5月31日	第3回定例会	11名	(1) 歴史文化博物館夏休み準備 (2) 新規塾生への遊び方研修
平成20年6月5日	第4回定例会	10名	(1) 役割担当再確認 (2) 遊び方研修
平成20年6月19日	第5回定例会	9名	(1) 遊び方マニュアル検討 (2) 遊び方研修
平成20年6月28日	第6回定例会	11名	(1) 歴史文化博物館夏休み準備 (2) 新規塾生への遊び方研修
平成20年7月3日	第7回定例会	9名	(1) 歴史文化博物館夏休み準備 (2) 遊び方研修
平成20年7月17日	第8回定例会	10名	(1) 歴史文化博物館リハーサル (2) 遊び方研修
平成20年7月21日	歴史文化博物館 夏休みイベント	12名	当日来館者22名への説明 及び実践・長崎新聞取材
平成20年8月7日	第9回定例会	10名	(1) 仁田小・西泊中への出前授業準備 (2) 遊び方研修
平成20年8月21日	第10回定例会	11名	同上
平成20年9月4日	第11回定例会	12名	同上
平成20年9月18日	第12回定例会	13名	同上
平成20年9月19日	仁田小学校 総合学習出前授業	9名	生徒48名、先生3名への説明及び 実践・NBCテレビ取材
平成20年9月21日	西泊中学校 PTA会行事講習会	11名	生徒50名、保護者16名、先生4名 への説明・実践・長崎新聞取材
平成20年10月9日	第13回定例会	11名	(1) 人吉大会に向けてのチーム結成 (2) 伝習所まつり実行委員会
平成20年10月16日	第14回定例会	11名	人吉大会に向けての練習
平成20年10月18日	第5回人吉大会	15名	大会への出場・ノウハウ研修 出場22チーム中3位入賞

日 時	名 称	参加人数	内 容
平成 20 年 11 月 6 日	第 15 回定例会	10 名	(1) 伝習所まつり準備体制づくり (2) 遊び方研修
平成 20 年 11 月 20 日	第 16 回定例会	11 名	(1) 伝習所まつり大会案検討 (2) 遊び方研修
平成 20 年 12 月 4 日	第 17 回定例会	14 名	(1) 歴史文化博物館お正月行事準備 (2) 遊び方マニュアル検討
平成 21 年 1 月 3 日	歴史文化博物館 お正月イベント	20 名	当日来館者 14 名への体験指導
平成 21 年 1 月 8 日	第 18 回定例会	11 名	(1) 伝習所まつり大会準備打合せ (2) 遊び方研修
平成 21 年 1 月 22 日	第 19 回定例会	9 名	伝習所まつり大会準備打合せ (おけいこ会状況報告書)
平成 21 年 2 月 5 日	第 20 回定例会	11 名	伝習所まつり大会準備打合せ (大会運営要領等)
平成 21 年 2 月 19 日	第 21 回定例会	10 名	伝習所まつり大会準備打合せ (役割分担確認等)
平成 21 年 3 月 3 日	第 22 回定例会	15 名	伝習所まつり大会リハーサル
平成 21 年 3 月 7 日	長崎伝習所まつり	19 名	第 1 回うんすんかるた大会 参加 11 チームと保護者など多数
平成 21 年 3 月 20 日	市外研修 (平戸・松浦資料館)		

うんすんかるた大会に備えてのお稽古会（通算 8 回）

1 月  
10 日 / 17 日 / 24 日 / 31 日

2 月  
7 日 / 14 日 / 21 日 / 28 日

## 長崎うんすんかるた塾

塾長	大場 勝彦				
1	石橋 久美子	21	野田 茂代		
2	石橋 義孝	22	林田 光也		
3	一瀬 比郎	23	原口 和代		
4	後田 繁久	24	平崎 保信		
5	浦川 卓	25	平山 次男		
6	太田 治子	26	細川 敏明		
7	岡部 さつき	27	細川 寛孝		
8	奥平 都子	28	程野 章郎		
9	川原 清	29	松尾 博之		
10	小嶺 昭典	30	溝田 みどり		
11	城田 征義	31	宮原 昭子		
12	園田 庄一	32	森 真理子		
13	竹口 真奈美	33	山下 富久美		
14	立山 幸見	34	山下 桃香		
15	田端 光男	35	吉岡 ユリ		
16	寺島 和子	36	吉岡 陵子		
17	鳥羽瀬 光子	37	若杉 昭子	講師	山口 克己
18	富永 緑			特別講師	原田 博二
19	内藤 新子			事務局員	出島復元整備室 山口 美由紀
20	長岡 和代				